

公表

事業所における自己評価総括表【児童発達支援】

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」小倉北校		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 18日		~ 2024年 12月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2024年 11月 15日		~ 2024年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・多機能型の事業所のため、児童発達支援と放課後等デイサービスの利用者が同じ空間と時間の中で活動を行う事ができる	・関係性の構築やADLの向上など、個別で対応するところは担当職員が行えるように意識しています。 ・利用者が興味を示せば、放課後等デイサービスの利用者や児童発達支援の利用児と活動ができるように、職員が仲介し関係性のバランスをとっています。お互いにどんな相手なのかなど職員が紹介をして、良好な関わりを持てるようサポートを行っています。	・日々の朝礼終礼等で、職員間での利用児情報の交換を密に行っております。 ・保護者や園からの情報を互いに共有して、担当不在の際にも他の職員が対応できるようにしております。
2	・保育士や子育て経験のある職員がいる	・専門性や経験を生かして、教材の制作や声掛け、誘導を行っています。 ・ADLの向上のための支援を行っています。オムツ交換や着替え、食事の介助などを行っています。	・集団での活動や他児との交流を通じて社会性や活動の幅を広げていけるように支援を行っています。 ・指導員や新入社員への支援の手法や情報のアウトプットを行っています。
3	・職員のバランスの良さ	・若手職員も充足しており、関係性を作りやすい。 ・非常勤含め、子育て経験が豊富なベテラン職員も数名いることで、保護者からの相談にも対応でき子育て経験を活かした利用者、保護者対応を行うことができます。	・職員配置のバランスが良いことで、様々な特性の利用者に対して、対応の幅を持たせることができている。 ・今後も職員同士の役割分担や情報共有を図り、利用者がどの職員とも良好な関係性を構築できるよう取り組みを継続します。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所が2階にありエレベーターがないこと	・マンションの2階に事業所が設置されていますが、外階段を使用する構造になっており、対応が難しい状況となっています。	・階段の昇降時には職員2名体制でサポートするなどの配慮をしています。 ・ベビーゲートや落下防止ネットの設置などの工夫を検討いたします。
2	・駐車場の確保が難しい	・マンションの2階に設置されていること、送迎を行っていることなどから保護者様向けの駐車場の確保が難しい状況になっております。	・現在も適宜対応いたしておりますが、今後も送迎時に駐車が難しい場合には、職員が車までお迎えに行く、お送りするなどの対応を継続いたします。
3	・個別療育と集団活動とのバランス	・多機能型の事業所のため、ご利用のお子さまの年齢が幅広く、活動によっては児童発達支援のお子様と、放課後デイサービスのお子様の活動の調整に工夫が必要となっております。 ・互いに活動内容が異なることにより、活動スペースの確保や環境整備の難しさを感じることがあります。	・年齢や身体的な調整を伴うことのない活動や遊びを充実させてまいります。 ・曜日や時間帯に合わせた環境整備を事業所の職員全体で行えるように周知を行っています。

事業所名	こどもサポート教室「きらり」小倉北校
------	--------------------

公表日 2025 年 2 月 15 日

利用児童数 2024年12月10日 12名 (11家庭) 回収数 8

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	1	0	0	活動スペースは十分に確保していると思います	法令を遵守したスペースを確保しておりますが、利用児が多い日もあるため、学習スペースと活動スペースを区切るなど、療育室の構造化を行っています
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	5	1	0	2	・お迎えに行った時など先生が何人かいらっしやって、手厚く支援していただいているように感じますが、送迎の調整が少し難しいとお聞きして、利用している人数にもよると感じますが、先生は大変そうだなと感じました。 協力できるところはさせていただけたらと思います！ ・職員数は適切だと思いますが、職員のレベルには差があると感じます。	・送迎のご協力を賜りありがとうございます ご心配をおかけしないように調整してまいります ・今後もお子様、保護者の皆様に安心してご利用いただくために、職員一同研鑽に努めてまいります
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	2	0	1	事業者の設備を全て把握している訳では無いのでわかりません。しかし、どこに何があるかは子供は把握している様なので。わかりやすい空間であると思います。	・お時間が許す際に、ぜひ支援の様子をご覧いただきたいと思っております ・事業所入口が2階部分にあり、階段のため車いすやストレッチャーに対応できません
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	1	0	0	子どもが楽しく通っています。	・ありがとうございます 今後も心地よい環境設定に努めます
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	1	0	0	子どものペースに合わせてトレーニングをしてくれています。	日々の支援でのお子様の様子を注視しつつ保護者との面談などを通して情報共有を図り、発達の課題に沿った計画の立案に努めてまいります
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7	0	0	1	主に言語の遅れを取り戻すプログラムをお願いしています。支援プログラムを受ける事で語彙力が向上したと思います。	支援プログラムに沿った支援を提供しつつ、その日のお子様の状態を見極め、プログラムの変更など臨機応変な対応をしながら、個々のお子様に対応していきます 今後もお子様たちの発達につながる楽しいイベントなども企画運営してまいります
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	0	0	0	保護者の意見をしっかりと取り入れた上で計画書の作成をしてくれています。	これからもちょっとしたお子様の変化等も情報共有させていただきながら、計画に沿った支援を提供し、成長を見守らせていただきたいと思っております
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	0	0	0	設定されていると思います	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0	行われていると思います	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	0	0	1	工夫されていると思います。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	1	3	他の子どもとの交流はないと思っております	

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	0	0	0	説明されました	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	0	0	0	説明されました	面談の際には、わかりやすく丁寧に説明できるよう心掛けております。ご質問等がございましたらお気軽にお問合せください
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	0	0	1	定期的に保護者同伴のイベントが行われています。	2024/11/23に保護者会にて、「親子ワークショップ」を実施、親子でクリスマスリースの制作を体験していただきました。ワークショップ後は職員と保護者の交流、保護者同士のピアサポートを実施しました
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	8	0	0	0	・利用日の写真や内容はもう少し教えて欲しい ・連絡ノートで日々の活動報告を受けています	・丁寧に情報共有が行えるようにLINEでのメッセージ送信の回数を増やすなど、改善してまいります
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	0	0	1	定期的に面談を行っています。	保護者の皆様と直接お話できる面談の時間は特に大切にしております
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	0	0	0	常に共感してくれています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	0	0	1	定期的に保護者同伴のイベントが行われています。	年1回、秋に開催しております。参加のご案内を早めに行い、多くの保護者に参加していただきたいと思っております
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	0	0	1	相談した事に対し、すぐに面談の設定をしてもらえた。	ありがとうございます。今後も迅速かつ丁寧な対応を心掛けて参ります
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	1	0	0	・日々の活動など、何をしてくれているのか不明なことがある。本人はとても楽しく通っているが、そこがもう少しフィードバックあるとなお嬉しいです。 ・些細なことでも公式LINEで連絡を貰えます。	・丁寧に活動の様子について情報共有が行えるようにLINEでのメッセージ送信の回数を増やすなど、改善してまいります
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	0	0	0	公式LINEから活動報告が定期的に行われてきます。	定期的にホームページにて、ブログの更新を行っています。また、オフィシャル LINE を介してイベントの案内を行うなど、情報共有のできる環境を継続していきます
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	0	0	0	十分に留意していると思います。		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	1	0	1	緊急時のマニュアル等は説明を受けています	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	1	0	3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	1	0	0		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5	0	0	2	・ぶつかった時にすぐ対処してくれていて、安心した。 ・何かあればすぐに公式LINEから連絡が入ります。	管理者が苦情受付責任者となり、事故やトラブルの際には迅速な対応を行っています

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	8	0	0	0		大切なお子様をお預かりする、安心安全な環境を提供し、療育の質の向上を目指してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	8	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみに通っています。子供に日数を増やして欲しいと言われる ・いつも楽しそうに行ってます ・通所を楽しみにしています 	ありがとうございます。今後も、お子様が安心して通所でき、笑顔で帰宅できる環境の提供に努めてまいります
	29	事業所の支援に満足していますか。	7	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものいいところを褒めてくださって、温かい先生ばかりです。子どもが迷惑をかけてしまっても、優しく対応してくださりありがたいです。先生が大好きで、いつも楽しみに通所しています！ ・満足してます 	ありがとうございます。これからも引き続き、お子様、保護者の皆様に寄り添い、愛され必要とされる教室となるよう運営してまいります

事業所名		こどもサポート教室「きらり」小倉北校			公表日	2025 年 2 月 15 日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		一人当たり3㎡以上のスペースを確保しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		法定の人員に加え、2名の指導員を加配し、必要に応じて非常勤職員の増員も行っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○	○	・療育スペースが複数の広さの部屋で仕切られており、用途によって使い分けができません 必要に応じて、パーテーションで仕切るなどの工夫も行っています	事業所入口が2階部分にあり、階段のため車いすやストレッチャーに対応できません
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・こまめに清掃を行っています ・こどもの活動の用途に合わせて複数の空間を小集団や個別のスペースなどの使い分けしています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		一人で活動したり集中して学習に取り組みたい利用児には、個室を準備しています	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・常勤職員を対象に目標設定とその振り返りを行う人事考課を実施。半期に1度業務の振り返りを行っています。 ・定期的に職員の個別面談を行い、目標設定と振り返りを行っています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		年に一度保護者アンケートを実施。改善につなげています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		職員が意見を言いやすい雰囲気づくりをおこなっています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		定期的に事業所外の者から内部監査を受けており、その結果を事業所内で共有し改善点を周知したうえで改善をおこなっています	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・(財)発達支援研究所へ研修を依頼し、月に一度支援に関する職員研修を行っています。 ・事例検討会や初任者研修など、社内研修の仕組みが構築されています ・法廷研修、教材図書などの委員会を設置しリモートでの研修制度も充実しています	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○	○	一人一人に適切な支援計画を立て、支援プログラムを実施しています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		フェイスシート、アセスメントシートを活用しニーズの探り出しを行い、利用児の状況と保護者のニーズを踏まえた計画を作成しています	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		モニタリング会議の際にニーズに合わせた活動プログラムとなるよう職員間で話し合い、意見を取り入れて計画を作成しています	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		利用児の情報、個別支援計画等をいつでも閲覧できるようにしています	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		全利用児へ統一したアセスメントを実施しています	

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインに沿った支援を提供しています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		指導員全体の意見を取り入れつつ、プログラムの立案を行っています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		少なくとも6ヶ月に1度は個別支援計画の振り返りを行い、利用児に合わせたプログラムとなるよう工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別と小集団の支援を織り交ぜて個人個人の状況に合わせた支援を行っている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎朝朝礼を行い、当日の支援について確認を行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		毎日終礼を行い、その日の支援について振り返りを行い、情報共有を行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		支援記録は当日中に記入し、モニタリングの資料として活用しています	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		少なくとも6ヶ月に1度モニタリングを実施しています	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		ガイドラインに沿った支援を提供しています	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		利用児に選択肢を与えるなど、その日の支援プログラムを本人に決めていただくなど工夫を行っている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		担当児童指導員が参加できるように調整し、こどもの状況を深く理解した職員が参加しています	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		持病等について情報を収集したり、関係機関、医療機関との連携を行い支援をしている	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		・保護者を通じてお話をお聞きし、受診同行も適宜行っています ・専門機関の医師などに状況報告書や意見伺い書等をお渡しして、支援についての情報共有を行っています	
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		現在はそのような機会は設けていません		

	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達 の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎時やモニタリング説明時に共通認識 を確認しています。また、日々の様子は 連絡帳やSNS(LINE)等で情報交換を行っ ています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援 プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加で きる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			
保 護 者 へ の 説 明 等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説 明を行っているか。	○		契約時に書面と口頭で説明を行っていま す 質問や問い合わせがあった際にも、丁寧 なご説明と対応を心掛けています	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思 の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、 こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		連絡帳、SNS(LINE)、連絡帳等で意思疎通 を図りやすい環境を整えています。また 、ご要望に沿って面談の機会を確保、対 面での相談の機会を設けています	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		契約時の面談の際に、書面と口頭で丁寧 かつ分かりやすい説明を心掛け、同意を 得ています	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切 に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		適宜、行っています。より、相談しやす い環境づくりのために、家族支援なども 行っています	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等 により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をして いるか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の 支援をしているか。	○		2024/11/23に保護者会にて、「親子ワー クショップ」を実施、親子でクリスマス リースの制作を体験していただきました 。ワークショップ後は職員と保護者の交 流、保護者同士のピアサポートを実施し ました	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を 整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れ があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		管理者が苦情受付責任者となり、事故や トラブルの際には迅速な対応を行ってい ます	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用するこ とにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこども や保護者に対して発信しているか。	○		事業所のブログや公式LINEを使用して活 動の様子を保護者へ発信しています	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		鍵付きキャビネットに個人情報ファイル 等を保管し、退勤時にはパソコンも鍵付 きキャビネットに収納しています	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮をしているか。	○		口頭のみでなく、書面やLINEにすること で、情報伝達の配慮を行っています	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業 運営を図っているか。	○	○	現在は、そのような機会は儲けていま せんが、今後は検討していきます	
	非 常 時 等 の 対 応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マンユアル、 感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知 するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		毎月防災訓練を実施しています。プログ や、LINEの一斉送信、次月の利用予定表 などで実施日のお知らせをしています
46		業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生 に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている か。	○		年間計画を立て、月に1度防災訓練を実施 しています。	
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を 確認しているか。	○		利用児の個別ファイルに書面情報を保管 し、職員間で周知、共有しています	
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づ く対応がされているか。	○		食物アレルギーがある場合は、アレルギ ー指示書へ記入してもらい、職員間での 周知を行っています	
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要 な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われ ているか。	○		毎月の防災訓練、定期研修に参加し、安 全管理に関する意識向上を 図り全職員でフィードバックを行ってい ます	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう 、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知してい るか。	○		契約時に説明を行っています	

51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		作成、共有しています	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		入社時研修、毎月の虐待防止委員会研修、行政の研修で虐待防止に関する意識向上を図り全職員でフィードバックを行っています	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		重要事項説明書に身体拘束についての事項を明記し、必要に応じて個別支援計画への記載を行っています	